

令和7年度冬季企画展

霊場小菅

飯山の遺産と文化

こすげ

画像提供：飯山市教育委員会



小菅神社奥社本殿(重要文化財)



木造馬頭観音菩薩坐像 小菅神社蔵(県宝)

2026年
(令和8年)

1月10日(土)～3月1日(日)

開館時間 ● 9時～16時(入館は15時30分まで)

3月1日から閉館17時(入館は16時30分まで)

休館日 ● 毎週月曜日(祝日は開館)と祝日の翌日、2月25～27日

主催 ● 長野県立歴史館

協力 ● 飯山市、飯山市教育委員会

後援 ● 信濃毎日新聞社、朝日新聞長野総局、読売新聞長野支局、毎日新聞長野支局、産経新聞長野支局、中日新聞社、長野市民新聞社、市民タイムス、市民新聞グループ、長野日報社、南信州新聞社、NHK長野放送局、SBC信越放送、NBS長野放送、TSBテレビ信州、abn長野朝日放送、(一社)長野県ケーブルテレビ協議会、FM長野、FMぜんこうじ、屋代有線放送電話農業協同組合、(公財)八十二文化財団

観覧料

区分	企画展	企画展＋常設展・講演会	常設展・講演会
一般	300円(200円)	500円(400円)	300円(200円)
大学生	150円(100円)	250円(200円)	150円(100円)

● ()内は20名以上の団体料金

● 大学生(高等専門学校4年生以上、専門学校生を含む)の方は、受付で学生証をご提示ください。なお、県内に所在する大学等の学生は、無料になります。

● 高校生以下、障害者手帳(身体・療育・精神)の交付を受けている方と付添者の方1名は、無料です。手帳又は写しをご提示ください。

● お得な年間パスポート(1,500円)も販売中です。



長野県立歴史館

〒387-0007 長野県千曲市大字屋代260-6

TEL:026-274-2000(代表)・026-274-3991(総合情報課) <https://www.npmh.net/>

小菅は長野県北部飯山盆地の東中腹に位置する中山間地の農村集落であり、かつては戸隠・飯綱と並ぶ北信三大霊場とされた信仰の地でした。そのため小菅には建造物をはじめ信仰に関わる美術品や祭りなど、さまざまな種類の宝物が伝えられ、その多くが文化財に指定されています。

小菅集落は穏やかな原風景を感じさせる一方で、民家とともに集落に点在する宗教建築、集落の中央をまっすぐにのびる参道や計画的に配された石積みの風景は神聖な雰囲気を感じさせます。この特徴的な風景も国の重要文化的景観という文化財として県内2例目に指定されています。

このように原集落のなかに特徴的な景観と多くの文化財を有する小菅をこの展示をとおして多くの県民の皆様知っていただく機会となれば幸いです。



- ① 杜松柴燈神事
- ②③ 小菅神社奉納絵馬「黒神馬・白神馬」小菅神社蔵 飯山市有形文化財 画像提供長野市立博物館
- ④ 菩提院の紙本着色極楽図(一部)菩提院蔵 飯山市有形文化財
- ⑤ 信濃国高井郡小菅山古絵図 小菅区蔵 画像提供長野市立博物館

講演会

2026年
1月17日(土) 13:30~15:00
企業協賛日のため入館は無料です。
「小菅の魅力」
笹本正治 当館特別館長
●講演会の聴講は、事前申込みとなります。
募集開始など詳しい内容については当館公式ホームページでお知らせします。

ギャラリー トーク

2026年
1月24日(土) 13:30~14:00

2026年
2月14日(土) 13:30~15:00
「遺跡からみた小菅」
丑山直美氏 飯山市教育委員会

2026年
2月28日(土) 13:30~14:00



長野自動車道「更埴」ICから車で5分。しなの鉄道「屋代」駅、「屋代高校前」駅から徒歩25分。高速道路バス停「上信越道屋代」から徒歩5分。